非鉄金属地金

（単位：特記なき限りトン・千円）

	東京 高値	東京 安値	大阪 高値	大阪 安値	名古屋 高値	名古屋 安値
電気銅	554	549	554	549	554	549
電気鉛	253	248	253	248	253	248
再生鉛						
（1号放鉛）	224	219	215	210	214	209
電気亜鉛	250	245	250	245	250	245
蒸溜亜鉛	244	239	244	239	244	239
ダイカスト用亜鉛	263	258	254	249	254	249
再生亜鉛						
上丁	239	234	238	233	238	233
精錫	2,150	2,100	2,150	2,100	2,150	2,100
アンチモニー	900	850	900	850	900	850
ニッケル地金（キロ・円）						
溶解用	1,050	1,000	1,050	1,000	1,050	1,000
めっき用	1,100	1,050	1,100	1,050	1,100	1,050
セレニウム（キロ・円）	14,800	14,300	14,800	14,300	14,800	14,300
ビスマス（キロ・円）	1,800	1,500	1,800	1,500	1,800	1,500
カドミウム（キロ・円）	480	430	480	430	480	430
アルミ地金						
99.7%	210	205	210	205	210	205
アルミ二次地金						
粗メタル（90%）	213	208	213	208	213	208
アルミ二次合金地金						
AC2B．1（鋳物用）	327	322	327	322	328	323
AD12.1（ダイガスト用）	319	314	319	314	319	314
マグネシウム地金	275	235	275	235	275	235
青銅地金						
1種	591	586	591	586	596	591
2種	—	—	368	363	379	374
3種	727	722	729	724	723	718
6種	625	620	614	609	618	613
減摩合金						
1種	2,415	2,395	2,415	2,395	2,410	2,390
2種	2,350	2,330	2,335	2,315	2,325	2,305
4種	2,005	1,985	1,995	1,975	1,990	1,970
7種	790	785	785	780	785	780

非鉄金属

今週の動き

東京

アルミ合金屑、弱横ばい

先行き不透明感足かせに

アルミ合金屑は弱含み横ばいで推移しよう。市中相場は新切サッシ＝9万5千～10万円、機械鋳物アルミ＝9万3千～8千円どころの値動き。

市中スクラップの発生は依然鈍く、各問屋筋とも原料の確保に苦慮しているもよう。一方でメーカー側の調達意欲も決して高いとはいえず、タイト感がありつつも値段で折り合えないケースも散見される。

自動車向け、鉄鋼用脱酸向け、缶再生向けと、いずれも最終需要先の先行き不透明感が足かせとなり、3月決算を終えたメーカーに関しても、在庫したいという思惑が働いているのでは」と話すが、「到底応じられる条件ではない」と抵抗感は強い。

また指標となる海外アルミ市況が現物1500ドル（前場、セツルメント価格）を下回る水準で低空飛行を続けていることや、為替の円高傾向が重なっていることも押し下げ圧力となっている。中国株の下落や米国の経済指標が市場予想を下回る結果が続いていることで、上値抵抗線を突破できないもよう。当面は現行値圏内での推移が続きそうだ。

大阪

銅・黄銅屑、弱含み

銅・黄銅屑類は弱含みで推移しよう。

LME相場の軟調と円高傾向に伴い、電気銅建値は6日に2万円引き下げられ57万円となった。大手黄銅棒メーカーは電気亜鉛建値の引き下げも織り込み、原料購入価格をキロ13円ダウンの406円に改定した。このため市中のスクラップ価格は1万3千～6千円安で推移している。

銅・黄銅屑類は3月前半まで上伸ムードを維持したが、4月入り後は潮目が大きく変わった。「電気銅建値は1日に2万円、6日に2万円の計4万円下落した。下げ基調のため商売に勢いはなく、精彩を欠くムードとなりそうだ。

LME相場の軟調および円高進行により、足元の計算値ではさらに2万円の下げ余地がある。「円高の進行、原油反落などにより足元の銅相場は下げトレンド」（同）との声が出ている。

例年、5月の大型連休の時期は相場が軟化する傾向にある。このため、利食い売りや在庫調整などの動きがこれから出てくることが考えられる。このため流通筋では「需要動向とは違い、思惑で玉が動く可能性もある」という。

好材料不足のため、商いは入出荷とも閑散場面が続く見通し。引き続き市中は気重いムードとなりそうだ。

名古屋

アルミ合金屑類、下げ含み

アルミ合金屑類は下げ含みで推移しよう。

原料問屋・二次合金メーカー間の4月前半価格交渉は、一部の高値修正を除いておおむね横ばいで決着したもよう。ただ、LMEアルミ相場が下落基調にあることから扱い筋は仕入れ値を改定、市況は上物で5円、スソモノで3円方軟化した。

合金メーカー向け価格が横ばいとなった一方、新塊連動の軽圧メーカー向けは7円程度下落。「合金メーカーとの月後半交渉は、前半ステイだったことから現在『値下げ』状況であり、下落は不可避だろう」（問屋）といった声が多く上がる。スソモノは合金メーカー間で買い姿勢に温度差があると指摘もあるが、相場は目先下押し含みとする向きが大勢を占める。

発生は引き続き低調で、アルミホイールなど品薄感が強まる品種もある。国内ユーザーへの出荷数量が伸び悩む一方、韓国からの引き合いは依然見られるが「これまで国内向けと比べて10円程度高かったが、急激な円高で価格メリットがなくなった」（同）ことから、制約に至るケースは少ないもよう。

海外指標の値戻し、円安進行に期待する向きも多いが、相場は目先下値寄りで推移する公算が大きい。

4月8日 非鉄金属市場価格

仲間相場
市場価格はいずれも現金（特記なき限りはキロ・円）
△が値上がり　▼は値下がり
（消費税抜き）

非鉄金属原料

（単位：トン・円　問屋ヤード持ち込み価格、数量1㌧以上）

	東京 高値	東京 安値	東京 地方仕切値	大阪 高値	大阪 安値	大阪 地方仕切値	名古屋 高値	名古屋 安値	名古屋 地方仕切値
銅類									
1号銅線	521,000	516,000	500,000	517,000	512,000	460,000	495,000	490,000	450,000
上銅（新切）	496,000	491,000	470,000	491,000	476,000	—	473,000	468,000	410,000
〃（普通）	488,000	483,000	470,000	—	—	—	470,000	465,000	395,000
並銅	—	—	—	—	—	—	435,000	430,000	410,000
下銅（山元向け）	407,000	402,000	390,000	412,000	407,000	350,000	360,000	355,000	370,000
銅削粉	403,000	398,000	—	412,000	407,000	—	398,000	393,000	—
雑線（銅分40%）	86,000	81,000	—	—	—	—	115,000	110,000	—
銅滓（銅分30%）	18,000	13,000	—	58,000	53,000	15,000	43,000	38,000	—
黄銅類									
新黄銅（セパ）	376,000	371,000	345,000	382,000	377,000	250,000	339,000	334,000	—
〃（コーペル）	372,000	367,000	340,000	355,000	350,000	240,000	305,000	300,000	260,000
黄銅棒コロ	354,000	349,000	325,000	355,000	350,000	235,000	306,000	301,000	—
黄銅鋳物	—	—	—	—	—	—	270,000	265,000	—
黄銅削粉	348,000	343,000	320,000	350,000	345,000	240,000	323,000	318,000	200,000
交差ラジエーター（半銅）	—	—	—	275,000	270,000	—	—	—	—
込真中	246,000	241,000	—	345,000	330,000	—	236,000	231,000	—
青銅類									
上青銅鋳物	488,000	483,000	435,000	395,000	390,000	340,000	320,000	315,000	330,000
並青銅鋳物	336,000	331,000	315,000	390,000	385,000	330,000	304,000	299,000	300,000
青銅鋳物削粉	330,000	325,000	310,000	385,000	380,000	325,000	294,000	289,000	310,000
りん青銅類									
新切燐青銅	476,000	471,000	455,000	517,000	512,000	—	450,000	445,000	325,000
りん青銅削粉	377,000	372,000	355,000	94,000	389,000	370,000	342,000	337,000	290,000
洋白類									
新切洋白	383,000	378,000	360,000	435,000	430,000	340,000	—	—	—
鉛類									
上鉛	123,000	118,000	—	110,000	105,000	—	109,000	104,000	—
電池巣鉛	89,000	84,000	—	—	—	—	74,000	69,000	—
込み鉛	85,000	80,000	—	64,000	59,0,00	—	80,000	75,000	—
アルミ・合金類									
アルミ電線1級	113,000	108,000	105,000	145,000	140,000	115,000	—	—	—
新切アルミ1級	103,000	98,000	95,000	128,000	123,000	105,000	▼105,000	▼100,000	85,000
印刷板	104,000	99,000	95,000	133,000	128,000	105,000	▼110,000	▼105,000	90,000
新切サッシ（63S）	100,000	95,000	90,000	128,000	123,000	105,000	▼105,000	▼100,000	85,000
新切合金（52S）	99,000	94,000	90,000	118,000	113,000	90,000	▼100,000	▼95,000	75,000
アルミホイール（未処理）	90,000	85,000	85,000	128,000	123,000	92,000	▼115,000	▼110,000	95,000
機械鋳物アルミ	98,000	93,000	85,000	113,000	108,000	80,000	▼103,000	▼98,000	55,000
ビス付きサッシ（プレス）	87,000	82,000	68,000	110,000	105,000	78,000	▼100,000	▼95,000	55,000
合金削粉アルミ	79,000	74,000	60,000	86,000	81,000	65,000	▼79,000	▼74,000	50,000
込みガラアルミ	80,000	75,000	58,000	89,000	84,000	65,000	▼84,000	▼79,000	45,000
缶プレス（UBC）	80,000	75,000	70,000	84,000	79,000	70,000	▼77,000	▼72,000	48,000
亜鉛類									
新切亜鉛	106,000	101,000	82,000	126,000	121,000	39,000	102,000	97,000	—
合金亜鉛	101,000	96,000	80,000	105,000	99,000	29,000	—	—	—
亜鉛ドロス	80,000	75,000	55,000	66,000	61,000	14,000	79,000	74,000	—

メーカー建値（国内）

電気銅（トン・円、4月6日）	570,000	金（グラム・円）	△4,354
4月月間平均建値（推定）	573,000	銀（キロ・円）	△54,550
電気鉛（トン・円、4月1日）	249,000	インジウム（キロ・円、99.99%以上）	
4月月間平均建値（推定）	249,000		
電気亜鉛（トン・円、4月6日）	250,000	大口（4月1日）	42,000
4月月間平均建値（推定）	250,500	小口（4月1日）	46,000

伸銅製品

	東京	大阪	名古屋
銅小板（365×1200㍉）			
2.0㍉	850	810	825
1.0㍉	840	820	815
銅大板（1000×2000㍉）			
2.0㍉	1,080	1,030	1,045
1.0㍉	1,090	1,040	1,065
銅条（1.5×100㍉）	1,010	930	960
銅帯（6×50㍉）	875	810	840
銅平角線（3×50㍉）	855	1,020	840
銅棒（25㍉）	1,010	810	970
銅管（50×5㍉）	1,005	1,080	970
建築用銅管（1本・円）			
Mタイプ15A	1,745	1,700	1,720
Lタイプ15A	2,610	2,510	2,490
銅線（0.9㍉）	1,265	1,110	1,250
黄銅小板（365×1200㍉）			
2.0㍉	710	725	725
1.0㍉	700	730	730
黄銅大板（1000×2000㍉）			
2.0㍉	1,015	1,005	980
1.0㍉	1,010	1,020	990

	東京	大阪	名古屋
黄銅条（1×100㍉）	700	710	715
黄銅丸棒（25㍉）	560	572	555
黄銅四角棒（25㍉）	710	820	615
黄銅六角棒（25㍉）	680	707	705
黄銅鍛造棒（25㍉）	785	716	685
黄銅ネーバル棒（25㍉）	690	697	720
黄銅高力棒（25㍉）	745	664	725
黄銅管（50×5㍉）	1,065	1,107	1,055
黄銅線（6.0㍉）	955	1,117	990
りん青銅板（180×1200㍉）			
一般用 1.0㍉	1,940	1,940	1,940
バネ用 1.0㍉	2,175	2,175	2,175
りん青銅棒			
一般用（10～20㍉）	2,105	2,105	2,105
りん青銅線			
一般用（3.0㍉）	2,145	2,145	2,145
洋白板（180×1200㍉）			
一般用 1.0㍉	2,020	2,020	2,020
バネ用 1.0㍉	2,195	2,195	2,195
洋白棒（15㍉）	2,415	2,415	2,415
洋白線			
一般用（3.0㍉）	2,035	2,035	2,035

アルミ製品

	東京	大阪	名古屋
ネームプレート板（400×1200㍉）			
1.0㍉	755	755	755
0.5㍉	770	770	770
0.3㍉	775	775	775
アルミ小板（400×1200㍉）			
1.0㍉	690	690	690
0.5㍉	690	690	690
0.3㍉	715	715	715
アルミ大板（1000×2000㍉）			
1.0㍉	675	675	675
0.5㍉	690	690	690
0.3㍉	700	700	700
アルミサークル			
1.0㍉	765	765	765
アルミ条			
1.0㍉	675	675	675
アルミ棒（20～50㍉）	675	675	675
アルミ線			
5㍉	595	595	595
アルミ管（25～40×2.0㍉）			
押出	715	715	715
引抜	890	890	890
アルミ合金			
板（1×1000×2000㍉）			
A2017P（17S）	1,095	1,095	1,095
A5052P（52S）	695	695	695
棒（30㍉）			
A2011B（11S）	795	795	795
A2017B（17S）	825	825	825
A5056B（56S）	755	755	755
管（60×5.0㍉）			
A6063T（63S）			
押出	775	775	775
引抜	915	915	915
形（3×30×30㍉）			
A6063（63S）	600	600	600
線（3㍉）			
A5052W（52S）	990	990	990
カラーアルミ大板（1×1000×2000㍉）			
1.0㍉	900	900	900
アルミ箔			
7ミクロン	1,019	1,019	—

貴金属

（消費税込み）

	東京	大阪
白金（グラム・円）	▼3,714	▼3,714
パラジウム（グラム・円）	—	—
金（グラム・円）	△4,725	△4,725
銀（キロ・円）	▼60,480	▼60,480

電線

（価格は電気工事業者渡し）

	東京	大阪
600Vビニール電線（IV）（メートル・円）		
1.6㍉	22	22
2.0 〃	33	33
5.5スケア	60	60
14 〃	147	147
38 〃	370	370
60 〃	577	577

	東京	大阪
VVR（メートル・円）		
2心×5.5スケア	152	152
〃×8〃	195	195
3心×8〃	275	275
〃×14〃	443	443
〃×22〃	658	658
〃×38〃	1,088	1,088
600VCVケーブル（メートル・円）		
3心×5.5スケア	217	217
〃×8〃	287	287
〃×14〃	442	442
〃×22〃	663	663
〃×38〃	1,086	1,086
VVFケーブル（メートル・円）		
2心×1.6㍉	38	38
〃×2.0〃	66	66
3×1.6〃	68	68
〃×2.0〃	103	103

	東京	大阪
ビニールコントロールケーブル（メートル・円）		
2心×2スケア	75	75
3心×2 〃	102	102
4心×2 〃	136	136
6心×2 〃	189	189
8心×2 〃	245	245
10心×2 〃	301	301

鉛・亜鉛・錫製品

	東京	大阪
半田錫		
棒半田（錫60%）	1,645	1,640
棒半田（錫50%）	1,455	1,450
ヤニ入り半田（錫60%）		
1.6㍉	1,825	1,820
1.0㍉	1,965	1,960
ヤニ入り半田（錫50%）		
1.6㍉	1,715	1,710
1.0〃	1,735	1,730
鉛管		
水道用ポリエチレン・ライニング鉛管（25㍉）	—	—
排水用管	—	—
鉛板		
1.0㍉	700	695
3.0〃	660	655
鉛線		
1.0㍉	450	450
3.0〃	350	350
鉛毛		
0.2㍉	450	440
亜鉛板		
0.3㍉（500×1200㍉）	950	950
合金亜鉛板		
写凸用1.0㍉（424×606㍉ 感光膜つき）	—	—